

■産業都市 ナンバー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 大阪の強みであるものづくり産業、これらが支える大阪湾ベイエリアの新エネルギー、北大阪のバイオなど多様な産業や、世界と勝負できるコンベンション施設等により、起業や商いのチャンスが感じられる都市として、日本・世界から企業や人が集まっています。

実現状況を知る項目	H20	→	R6	出典
製造業の製造品出荷額等 (従業者300人未満の事業所)	11兆3,992億円		11兆5,537億円	総務省・経済産業省「(旧)工業統計調査」「経済構造実態調査」



参考となる各種指標	H20	→	R5	出典
府内総生産	38兆5,583億円		44兆9,924億円	大阪府「大阪府民経済計算」 内閣府「国民経済計算」
一人あたり府民所得 ()内は一人あたり国民所得	3,029千円 (2,842千円)		3,450千円 (3,520千円)	

製造業の製造品出荷額等(従業者300人未満の事業所)は約1,500億円増加し、府内総生産(約6.4兆円増)や一人当たり府民所得(約42万円増)は向上しました。

■世界の物流拠点都市 オンリー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 関西国際空港や阪神港を中心に道路ネットワークが整備されることなどにより、夢洲地区をはじめ大阪が物流や交流の世界の拠点として活性化しています。

実現状況を知る項目		H20	→	R7※確々報値	出典
地域別輸出入通関額(円) 〔近畿圏輸出入通関額〕	輸出	16兆5,532億円		22兆5,048億円	大阪税関「貿易統計」
	輸入	13兆6,838億円		19兆5,825億円	



参考となる各種指標		H20	→	R7	出典
貨物取扱量	関西国際空港	82万トン		79万トン	関西エアポート株式会社
	阪神港	18,816万トン		17,823万トン※1	大阪港・神戸港データ
阪神港外貿定期コンテナ 航路便数(1週あたり)	基幹航路(北米・欧州)	21便		8便	国土交通省「港湾統計」
	近海・東南アジア	137便		140.5便※2	

※1 R7 神戸港貨物取扱量については速報値 ※2 近海・東南アジア：「中国、韓国、東南アジア、大洋州」

近畿圏の輸出入通関額は、輸出、輸入とも約6兆円増加し、物流が活性化しました。

■就職 ナンバー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】

大阪で教育を受けた子どもたちや、高齢者、障がい者をはじめだれもが、大阪でその能力を発揮し、いきいきと仕事をする働きたい都市になっています。

実現状況を知る項目	H20	➔ R7	出典
完全失業率	5.3%	3.0%	総務省 「労働力調査」
障がい者雇用率 (6月1日現在)	障がい者の実雇用率 1.59% (全国第30位) 法定雇用率達成企業割合 42.8%※ (全国第43位)	障がい者の実雇用率 2.45% (全国第28位) 法定雇用率達成企業割合 41.4%※ (全国第46位)	厚生労働省 「障害者雇用状況の集計結果」

※法定雇用率 H20年度：1.8%、R7年度：2.5%



参考となる各種指標	H20	➔ R7	出典
女性（35～44歳）の労働力人口比率	62.8%	80.4%	大阪府「労働力調査地方集計結果（年平均）」

※35～44歳の女性の労働力人口比率は、出産・子育て期のいわゆるM字カーブの底の部分の改善状況を把握するための指標として活用しています。

完全失業率は2.3ポイント改善しました。また、障がい者雇用率は0.86ポイント上昇しました。
女性（35～44歳）の労働力人口比率は17.6ポイント上昇し、いわゆるM字カーブの底の部分の改善が進みました。

2. 水とみどり豊かな新エネルギー都市 大阪

■新エネルギー都市 ナンバー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 太陽光発電やエコカー等新エネルギーの活用により、温室効果ガスの排出が抑制されるとともに、家電・環境・エネルギー産業等が集積した世界に誇る環境都市が誕生しています。

実現状況を知る項目	H20	→	R7	出典
住宅用太陽光発電設備導入状況 【年度末時点累積】	23,090件(全国第3位)		165,734件(全国第8位)	資源エネルギー庁HPの資料を基に大阪府にて算出
エコカー(※1)/電動車(※2)普及状況	エコカー普及台数 31,363台 エコカー普及割合 1.27%		電動車普及台数 890,353台 電動車普及割合 24.8% 【R6年度】	一般財団法人自動車検査登録情報協会等のデータを基に大阪府にて算出

※1 低公害車の中に、電気自動車、天然ガス自動車、ハイブリッド自動車を含む（軽自動車、大型特殊自動車、非けん引車を除く）

※2 エコカーのうち環境性能の良い自動車（電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車、ハイブリッド自動車の計4車種）



参考となる各種指標	H20	→	R7	出典
府域における温室効果ガス(※1)排出量及び 2013年度からの削減率	排出量 4,606万トン		排出量 4,212万トン 削減率 24.1% 【R5年度】	大阪府調べ
再生可能エネルギー設備導入件数・出力量(※2)	17,983件・ 313,481 k w (H25.3末時点)		179,475件・ 1,481,275 k w (R8.3末時点)	資源エネルギー庁HP

※1 温室効果ガス：「二酸化炭素」「メタン」「一酸化二窒素」「代替フロン等」の合計 ※2 「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」はH24.7開始

住宅用太陽光発電設備導入状況は142,644件増加しました。また、エコカーの普及割合はR2年度に51%となり、「大阪エコカー普及戦略（H21年）」の目標を達成しました。以降は、「おおさか電動車普及戦略（R3年度）」を策定し、電動車の普及・利用拡大を推進しています。

■みどりの風を感じる大都市 オンリー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 大阪が持つ豊かな自然が保全され、校庭の芝生化をはじめ市街地の緑化等がすすむことによって、ヒートアイランド現象が改善し、だれもが風を感じるまちになっています。



実現状況を知る項目	H21	→	R7	出典
大阪がみどりの風を感じる大都市だと思っている人の割合 (全国)	1.8%		7.6%	大阪府「将来ビジョン・大阪（全国・大阪府）に関する調査」
みどりが多いと思っている人の割合（大阪府）	16.5%		24.3%	

大阪がみどりの風を感じる大都市だと思っている人の割合は5.8ポイント、みどりが多いと思っている人の割合は7.8ポイント上昇しました。

■全国ブランド・大阪産（もん） オンリー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】

大阪湾やみどり豊かな農空間が守られ、新鮮で安全な大阪産(もん)が全国ブランドとなり、活発に取引されています。

実現状況を知る項目	H21	➡ R7	出典
大阪産（もん）を知っている人の割合（全国・大阪府）	（全国） 9.4% （府民） 29.2%	（全国） 17.9% （府民） 49.2%	大阪府「将来ビジョン・大阪（全国・大阪府）に関する調査」
大阪産を率先して購入したいと思う人の割合（大阪府）	48.2%	42.8%	



大阪産（もん）を知っている人の割合は、全国で8.5ポイント、大阪府で20.0ポイント増加し、認知度が向上しました。
一方で、大阪産を率先して購入したいと思う人の割合は5.4ポイント減少しました。

3. ミュージアム都市 大阪

■大阪ミュージアム オンリー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】

御堂筋、富田林寺内町等の大阪の個性的なまちなみや商店街、棚田など豊かな自然、さらには歴史や文化、芸術、食等豊かな地域資源が府民に愛され、大阪の誇るべき資産として発信されるなど、住民主体でにぎわいづくりがすすみ、ミュージアム都市大阪が実現しています。

実現状況を知る項目	H21	→	R7	出典
ミュージアム都市といえば大阪と思っている人の割合（全国）	6.5%		10.4%	大阪府「将来ビジョン・大阪（全国・大阪府）に関する調査」
自分の住んでいる地域に愛着を感じている府民の割合（府民）	71.4%		57.4%	
大阪で観光したいと思っている人の割合（全国）	54.6%		68.8%	



参考となる各種指標		H20	→	R7	出典
各種イベント集客数	OSAKA光のルネサンス	約138万人		約435万人	主催者発表
	御堂筋イルミネーション	約160万人【H21】		約715万人	

ミュージアム都市といえば大阪と思っている人の割合、大阪で観光したいと思っている人の割合は増加しましたが、自分の住んでいる地域に愛着を感じている府民の割合は低下しました。

■フェスティバル都市 オンリー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 ミュージアム都市として、大阪独特の“まちの空気感”が国内外に発信されるとともに、文化・スポーツイベント等様々な催しが各地で開催され、アミューズメントが充実し、世界から人々が集まるにぎわいのある地域になっています。

実現状況を知る項目	H21	→	R7	出典
大阪が楽しいまちだと思っている人の割合（全国）	44.5%		34.7%	大阪府「将来ビジョン・大阪（全国・大阪府）に関する調査」
大阪はスポーツが盛んだと思っている府民の割合（府民）	38.6%		41.2%	



参考となる各種指標		H23	→	R7	出典
各種イベント集客数	大阪マラソン	101万人		120万人	主催者発表

大阪はスポーツが盛んだと思っている府民の割合は増加しましたが、大阪が楽しいまちだと思っている人の割合は低下しました。

■交流都市 ナンバー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 府民や大学・企業等がアジアをはじめ世界の国々の大学・企業と活発に交流し、多くの府民が世界で活躍し、様々な国の留学生や社会人が頻繁に往来しています。

実現状況を知る項目	H20	➔ R7	出典
留学生数・外国人旅行者数の伸び	留学生数 10,289人	留学生数 40,498人	(独)日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査結果」を基に大阪府にて算出 ※
	外国人訪問率 25.0% (全国第2位)	外国人訪問率 41.3% (全国第2位)	観光庁「インバウンド消費動向調査(旧 訪日外国人消費動向調査)」

※留学生数は日本語教育機関において教育を受ける外国人学生を含む



参考となる各種指標	H20	➔ R7	出典
訪日外国人数（来阪数）	222万人※1	1,700万人	観光庁「インバウンド消費動向調査（旧 訪日外国人消費動向調査）」
大阪への留学生数※2	10,289人	40,498人	日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査結果」
関空国際線 外国人旅客数	326万人	2,173万人	関西エアポート株式会社
国際会議開催件数	144件	106件 【R6】	JNTO「国際会議統計」

※1 訪日外客数に訪問率を乗じて算出

※2 R7については、日本語教育機関において教育を受ける外国人学生を含む（データ：5月1日時点）

大阪への留学生数は約3万人増加、外国人旅行者の大阪の訪問率は16.3ポイント増といずれも大幅に上昇しました。訪日外国人数は平成20年から令和7年の17年間で約7.7倍と激増するなど、海外との交流は大いに活性化しました。

4. 子どもからお年寄りまでだれもが安全・安心ナンバー1 大阪

■くらすなら大阪！ 分権先進都市 オンリー1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 分権が進み、福祉や健康、コミュニティの育成等府民に身近で最適なサービスを市町村が提供し、男女の性別に関わりなく、子どもやお年寄り、障がい者などだれもが身近な地域で、お互い支えあい、尊重しあいながら、一緒に笑顔で安全・安心にくらしています。

実現状況を知る項目	H21	➔	R7	出典
くらすなら大阪と思っている人の割合（全国）	6.3%		12.9%	大阪府「将来ビジョン・大阪（全国・大阪府）に関する調査」
安心であたたかい暮らしの大阪になっていると思う人の割合（大阪府）	16.6%		26.2%	
子どもを大阪で育ててよかったと思っている人の割合（大阪府）	49.0%		58.7%	



参考となる各種指標	H20	➔	R7	出典
市町村への権限移譲の進捗状況 （4月1日時点）	-		88.3%	大阪府調べ

※府が進める特例市並みの市町村への権限移譲事務のうち市町村との協議が整った事務の割合

※大阪府では、「大阪発“地方分権改革”ビジョン（H21.3月策定）」に基づき、府内市町村への特例市並みの権限移譲を推進

くらすなら大阪と思っている人の割合は6.6ポイント、安心であたたかい暮らしの大阪になっていると思う人の割合は9.6ポイント、子どもを大阪で育ててよかったと思っている人の割合は9.7ポイント、いずれも上昇しました。
また、平成21年3月に策定した「大阪発“地方分権改革”ビジョン」に基づき市町村への権限移譲を進めており、進捗状況はR7年4月1日時点で88.3%となっています。

■ 医療先進都市 オンリー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 府民みんなが地域の医療を支えるとの意識を持って適切な受診を心がけ、救急、妊娠、出産など、安心して必要な医療が受診でき、最先端の医療技術や新薬によってがんをはじめ成人病等がしっかり治療でき、健康長寿が実現しています。

実現状況を知る項目	H21	→ R7	出典
医療先進都市といえば大阪と思っている人の割合 (全国)	2.9%	8.1%	大阪府「将来ビジョン・大阪（全国・大阪府）に関する調査」



参考となる各種指標	H20	→ R7	出典
医師・歯科医師・薬剤師数 (12月31日時点)	53,606人	62,406人 【R6】	厚生労働省「医師・歯科 医師・薬剤師統計」 ※隔年
病院・一般診療所・歯科診療所数	14,154施設 (10月1日時点)	14,931施設 (12月31日時点)	厚生労働省「医療施設 (動態) 調査」

医療先進都市といえば大阪と思っている人の割合は、5.2ポイント上昇しました。
また、医師・歯科医師・薬剤師数は8,800人増加し、病院・一般診療所・歯科診療所数も777施設増加しました。

■安全・安心 ナンバー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 府民・行政・警察が一体となって防犯に取り組むことで、犯罪が減り、また住宅の耐震化等大規模地震への備えや都市型水害など災害への対応がなされ、安全で安心してくらせるまちになっています。

実現状況を知る項目	H20	➔	R7	出典
刑法犯認知件数	21万293件 (全国ワースト第2位)		8万4,107件 (全国ワースト第2位)	警察庁「犯罪統計」
刑法犯少年検挙・補導人員	9,707人 (全国ワースト第1位)		3,409人 (全国ワースト第2位)	警視庁「少年育成活動の概況」
自主防災組織活動カバー率	74.6% (全国第17位)		91.3% (全国第23位)	消防庁「消防白書（資料編）」
治安がよいと感じる人の割合（大阪府）	5.6% 【H21】		25.5%	大阪府「将来ビジョン・大阪（全国・大阪府）に関する調査」



参考となる各種指標	H20	➔	R7	出典
民間住宅耐震改修等補助件数	156件		204件	大阪府調べ

刑法犯認知件数は約12万6千件減、刑法犯少年検挙・補導人員は約6,300人減と大幅に減少し、全国ワースト1位を返上しました。また、自主防災組織活動カバー率が16.7ポイント、治安が良いと感じる人の割合も19.9ポイント上昇するなど、大阪の安全・安心に係る項目は大きく改善しました。

5. 教育・日本一 大阪

■ 学ぶ力 ナンバー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 学校だけでなく、地域や家庭が子どもたちの学びを支えることによって、子どもたちの学習意欲が高まり、社会で必要とされる基礎的・基本的な知識・技能、それを活用する力の習得やクラブ活動に励んでいます。

実現状況を知る項目	H21	➔	R7	出典
授業がわかっていると答えた子どもの割合	小学校 75.1% 中学校 52.8%		小学校 81.9% 中学校 76.6%	文部科学省 「全国学力・学習状況調査」（大阪府公立学校の結果） ※ 各年度の国語と算数（数学）の平均



参考となる各種指標		H20	➔	R7	出典
小中学校学力調査結果 (正答率)	小学校 国語A	62.7% (全国65.4%)	65% (全国66.8%)	文部科学省「全国学力・ 学習状況調査」 ※都道府県の結果は、 国が整数値で公表して いる	
	国語B	47.0% (全国50.5%)			
	小学校 算数A	71.2% (全国72.2%)	58% (全国58.0%)		
	算数B	49.9% (全国51.6%)			
	中学校 国語A	70.5% (全国73.6%)	52% (全国54.3%)		
	国語B	55.2% (全国60.8%)			
	中学校 数学A	60.5% (全国63.1%)	47% (全国48.3%)		
	数学B	45.2% (全国49.2%)			
府立学校における学校生活満足度		84.7%		84.6%	大阪府教育庁「学校教育 自己診断」

授業がわかっていると答えた子どもの割合は、小学校で6.8ポイント上昇し、中学校では23.8ポイントと大幅に上昇しました。
また、学力調査結果（正答率）は、令和7年時点でも全国より低いものの、その差は改善傾向にあります。

■「夢」と「希望」をはぐくむ学校 オンリー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】

文化人やトップアスリート等いろんな仕事についている人とのふれあいを通じて、子どもたち一人ひとりが将来の“夢”を持ち、その実現をサポートしています。また、子どもたちに忍耐力や社会の一員としての規律・規範意識が身につく、責任を持って行動できる大人になっています。

実現状況を知る項目	H21	➔ R7	出典
将来の夢や目標を持っている子どもの割合	小学校 79.7% 中学校 65.3%	小学校 82.2% 中学校 65.0%	(H21) 大阪府 「小学生・中学生・高校生の意識と行動アンケート調査」 (R7) 文部科学省 「全国学力・学習状況調査」 (大阪府公立学校の結果)

将来の夢や目標を持っている子どもの割合は、小学生では2.5ポイント増加しましたが、中学生では0.3ポイント低下しました。

■職業教育 ナンバー 1

【「将来ビジョン・大阪」で掲げる将来像イメージ】 多様な進路から将来やりたい仕事や夢を早く見つけ出し、実践的な職業教育を通じて資質や能力を高め、自らの進路の実現に向け頑張ってきた子どもたちが、学校卒業後、その能力を活かし、大阪で仕事に就き活躍しています。

実現状況を知る項目	H20	➔ R7	出典
高校卒業生に占める進路の定まっている人の割合	90.9% (全国第44位) 【H20.3時点】	95.5% (全国第39位) 【R7.3時点】	文部科学省 「学校基本調査」

高校卒業生に占める進路の定まっている人の割合は、4.6ポイント増加し、全国順位も44位から39位に上昇しました。